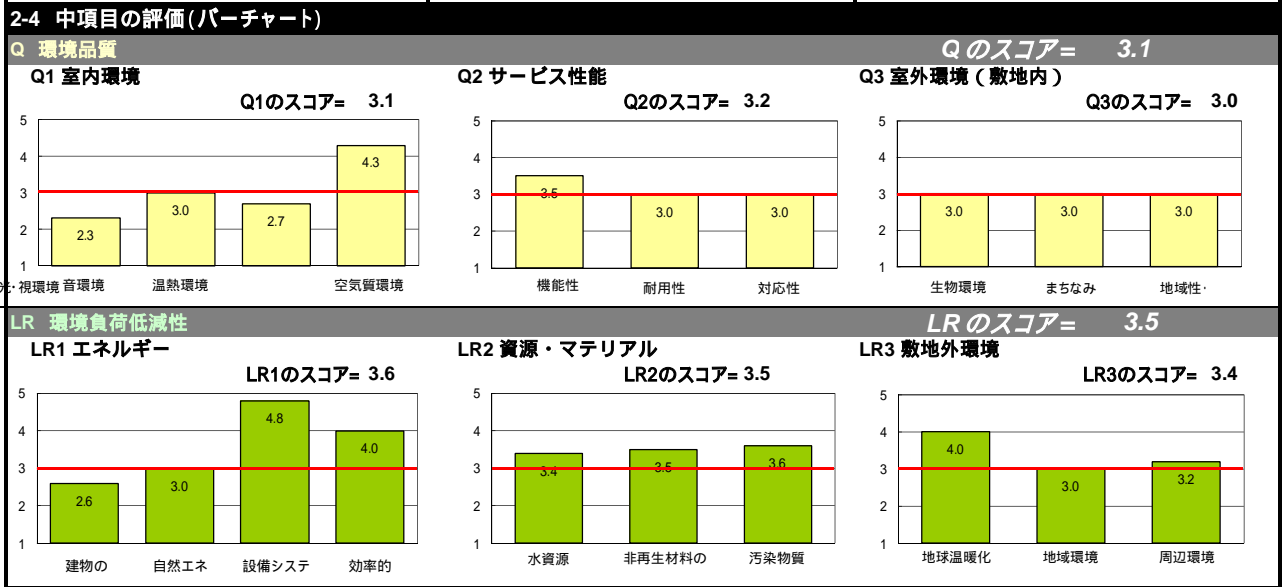
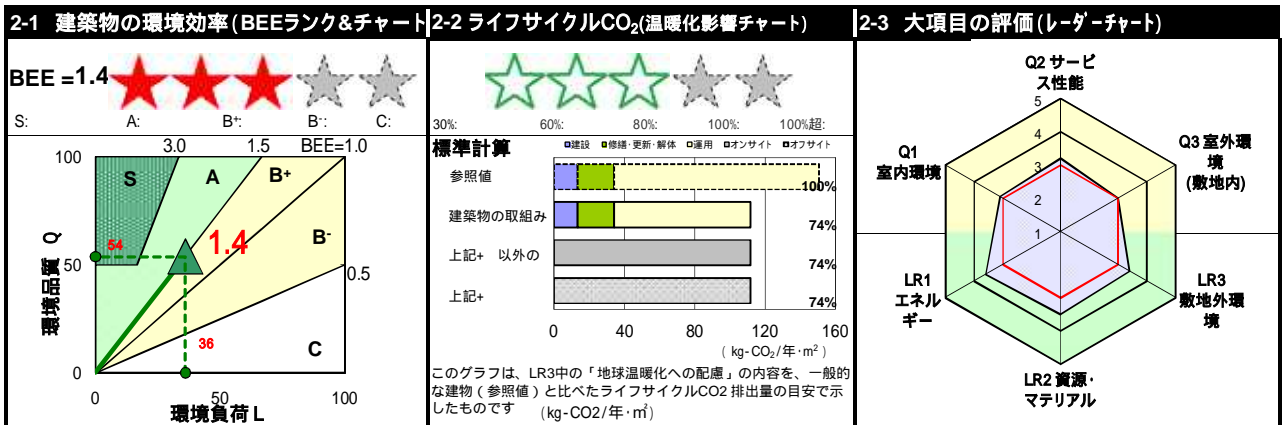


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	湘南敬愛病院	階数	地上4F
建設地	藤沢市円行1丁目13番地の7	構造	RC造
用途地域	準工業地域、防火地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分	年間使用時間	5,100時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年5月 予定	評価の実施日	2013年3月25日
敷地面積	3,659 m <sup>2</sup>	作成者	日揮株式会社
建築面積	1,118 m <sup>2</sup>	確認日	2013年3月26日
延床面積	3,448 m <sup>2</sup>	確認者	日揮株式会社

3 設計上の配慮事項		
総合	全体的にバランスのとれた計画とし、環境配慮を行っている。	
その他	0	
Q1 室内環境	建築基準法記載対象外となるFをほぼ全面的に採用し室内環境配慮に寄与した計画を行っている。また、館内全面禁煙の計画としている。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	空冷ヒートポンプ空調、潜熱回収型給湯器の採用など、省エネルギー機器の積極的採用を計画している。	Q3 室外環境(敷地内)
		緑化率15%の確保。道路沿いに高木の設置により室外環境に配慮した計画を行っている。
	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	節水器具を積極的に採用し、水資源の低減及び保護に配慮した。	自動車駐車場、自転車駐輪場、外来者数を削減した数を適切に設置し、周囲の交通負荷抑制に配慮した計画としている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される